

湘南工科大学・高校 避難所開設手順(全体の流れ)

時系列	行動内容								
フェーズ1	【市職員1, 2】 ・6号棟、7号棟の間にある大学の防災倉庫を開錠し、開設BOXを取り出す。 ・開設BOXを運搬し、糸山英太郎氏の銅像付近へ運ぶ。								
フェーズ2	【市職員】フェーズ1終了後、正門前に集合。開設に協力できる地域の人を集め、以下のように役割分担する。								
	陣頭指揮 市職員1人	避難者案内係 4人以上				建物安全確認 4人以上			
	A	B	C	D	E	F	G	H	I
フェーズ3	・糸山英太郎氏の銅像付近で総合案内 ・進捗管理	正門付近で避難者を糸山英太郎氏の銅像付近へ案内	糸山英太郎氏の銅像付近の避難者を発熱有無で振り分ける。		・建物の安全確認 大学体育館 ・体育館から長机3本入手		・建物の安全確認 高校体育館		
フェーズ4			発熱無を担当 振分作業継続	発熱有を担当 体調不良者はブルーシートを敷いて休ませる。	事前受付(トリアージ)の設営		受付(発熱無)の設営 大学体育館入口	受付(発熱有)の設営 高校体育館裏口	
フェーズ5	大学体育館で避難者誘導	避難者を事前受付(トリアージ)へ案内	高校体育館で避難者誘導	発熱無をH受付へ誘導	発熱有をI受付へ誘導	・事前受付(トリアージ)開始 ・体温、症状で避難者をH、Iへ振り分け	受付(発熱無)開始	受付(発熱有)開始	
フェーズ6				トイレの確認、災害用トイレの設営 高校体育館入口に受付設営		事前受付(トリアージ)継続	受付(発熱無)継続	受付(発熱有)継続	

判断に迷った場合は、辻堂市民センターに相談をしてください。 0466－34－8661

フェーズ1

【市職員1, 2】

- ・6号棟、7号棟の間にある大学の防災倉庫を開錠し、開設BOXを取り出す。
※夜間等で暗ければ、開設BOX内の懐中電灯を使用する。
- ・開設BOXを運搬し、糸山英太郎氏の銅像付近へ運ぶ。



フェーズ2

【市職員】フェーズ1終了後、全員糸山英太郎氏の銅像付近に集合。

【市民】糸山英太郎氏の銅像付近で市職員と合流。

【全員】本資料最初(全体の流れ)に記載した、A～Iに役割分担する。

A: 袋②から拡声器を取り出す。

BC: 持ち場に散って避難者誘導

DE: 袋④を持って糸山英太郎氏の銅像付近で避難者を整列・待機させる。

FGHI: 開設BOXから袋③を取り出す。+フェーズ1で使用した懐中電灯を回収し建物安全点検へ行く。

点検中は、入口に立ち入り禁止の札を出しておく。



フェーズ3、4

- ・A: 進捗管理、進捗を避難者へ適宜アナウンス。
- ・BC: 避難者を糸山英太郎氏の銅像付近へ案内。
- ・DE: 避難者を糸山英太郎氏の銅像付近で待機させる。発熱有無で避難者を分けて、体調の悪い人はブルーシートで休ませる。
- ・FG: 大学体育館を点検。安全確認したら、Aに報告後、長机1本をエントランスの倉庫から取り、糸山英太郎氏の銅像付近へ運んで事前受付設置開始。
- ・HI: 高校体育館を点検。安全確認したら、Aに報告後、Hは大学体育館前に、Iは高校体育館裏口前に受付を設置開始。設置に使う長机はH(大学体育館)はエントランスの倉庫で、I(高校体育館)は正面入口から取る。



フェーズ5

- ・A: 進捗確認、大学体育館内の避難者誘導。
- ・B: 新たな避難者を事前受付へ誘導。「開設準備中」の看板撤去。
- ・C: 高校体育館内の避難者誘導。
- ・D: 糸山英太郎氏の銅像付近にいる発熱無をH受付へ誘導。
- ・E: 糸山英太郎氏の銅像付近にいる発熱有をI受付へ誘導。
- ・FG: 事前受付(トリアージ)を開始。
- ・H: 受付(発熱無)を開始。
- ・I: 受付(発熱有)を開始。



フェーズ6

大学体育館が満室になりそうであれば、
高校体育館に誘導できるよう受付設置
をする。(Aが判断し、DEに依頼)

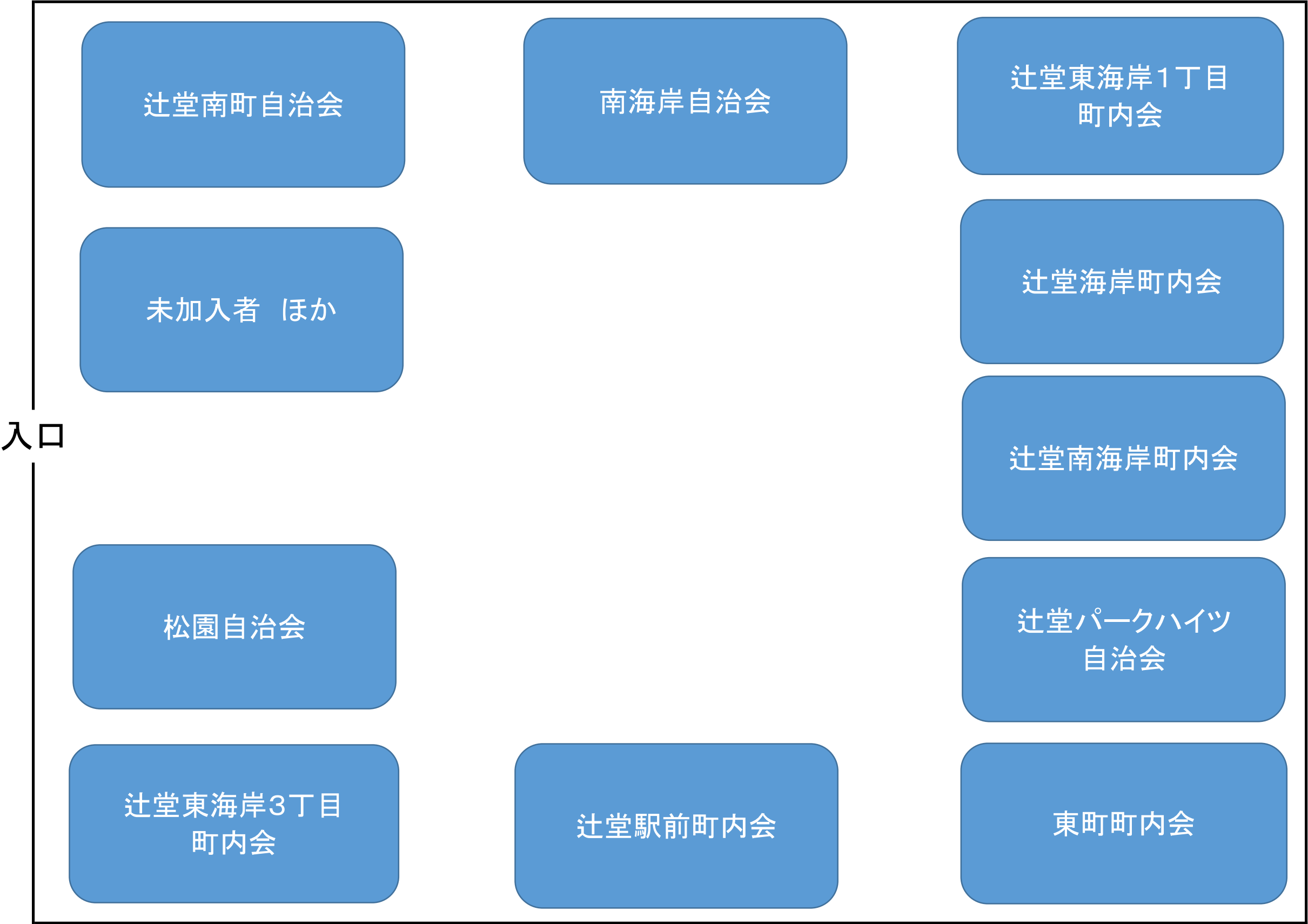
受付

...設置位置

- ・A: 進捗確認、大学体育館内の避難者誘導。
- ・B: 新たな避難者を事前受付へ誘導。
- ・C: 高校体育館内の避難者誘導。
- ・D: 大学体育館のトイレを整備
- ・E: 高校体育館のトイレを整備 → 防災備蓄倉庫からトイレ処理袋を
取り出し、張り紙等を設置する。
- ・FG: 事前受付(トリアージ)を開始。
- ・H: 受付(発熱無)を開始。
- ・I: 受付(発熱有)を開始。

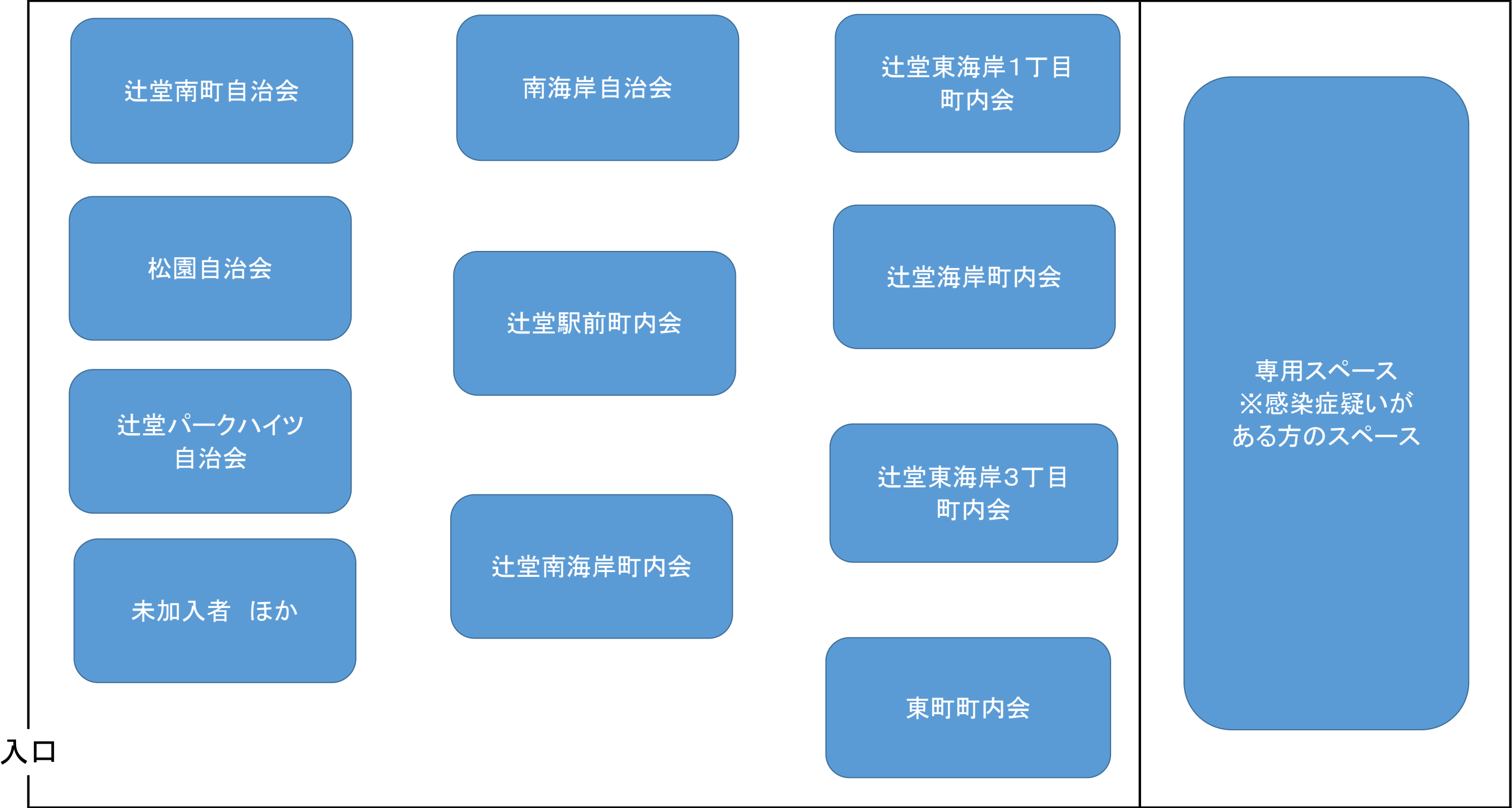


体育館暫定レイアウト



※一時的なレイアウトです。避難所運営委員会開催後、移動があります。

体育館暫定レイアウト



※一時的なレイアウトです。避難所運営委員会開催後、移動があります。